

第862回上山市教育委員会会議録

日 時 令和8年5月25日（月）

午後1時15分開会

午後1時45分閉会

場 所 市役所301会議室

出席者	教育長	加藤 洋一
	教育委員	菅野 高志
	教育委員	木村 佳代子
	教育委員	山口 誠
	教育委員	長藤 節子
出席職員	教育企画課長	伊藤 智彦
	学校教育課長	長谷川 惣泰
	生涯学習課長	齋藤 誠
事務局	教育企画課副主幹	長岡 孝
	教育企画課主査	阿部 浩幸

1 開 会

加藤教育長より開会を宣言

2 会議の成立

過半数の出席により会議成立

3 会議録署名委員の指名

教育長より 菅野 高志 委員、木村 佳代子 委員を指名

4 議決事項

(1) 議第10号 上山市立小・中学校処務規程の一部を改正する規程について
教育企画課長より提案理由の説明があった後、全員異議なく原案どおり議決した。

(2) 議第11号 上山市立学校の教育職員に関する業務量管理・健康確保措置
実施計画の策定について

学校教育課長より提案理由の説明があった後、全員異議なく原案どおり議決した。

(質疑応答)

菅野委員 : 計画については大変良い取組。しかし、教職員給与は給特法により、月額4%の教職調整額を支給しており、時間換算にすると8時間程度の残業時間。計画で月平均時間外30時間程度

にする目標としており、残業を行うことを目標とする印象も受ける。民間では、みなし残業自体が違法であり、労使協定を結んでいる。個人的な意見としては、時間外勤務は8時間を超えないようにすることが本来の在り方。

学校教育課長： 国で月4%の教職調整額を 今後、5%、6%、最終的に10%まで徐々に引き上げ、同時に時間外勤務を減らしていく方針。

山口委員 : 計画は素晴らしいが、例えばテスト後の丸付け等、絶対時間がかかる仕事があり、結局は仕事量が減らず、家に持って帰って仕事をしている実態もある。

学校教育課長： テストの丸付け等については、今年度から自動採点システムが入っており、作業に要する時間が削減している。また、部活動が週末は地域移行に展開しており、労働環境は改善されてきている。

長藤委員 : 「保護者等からの過剰な要求等」について。計画で弁護士と専門家が活用できるような環境を整備とあるが、スクールロイヤーを配置するのか。

学校教育課長： 上山市とスクールロイヤーとの契約は無く、何かあれば市の顧問弁護士へ相談できる体制を作っている。

長藤委員 : 「学校における取組の推進」「日常における保護者等との対話を充実させることで、コミュニケーションを図る」ことについて。今まで通り、例えば面談等充実させていく意味で良いか。

学校教育課長： 今まで通り、二者面談を定期的に行ったり、何かあれば、臨時で学校に来てもらったりしながら、対応を進めていく。

(4) 議第12号 上山市立図書館協議会委員の任命について

生涯学習課長から提案理由の説明があった後、全員異議なく原案どおり全て議決した。

5 次回以降の教育委員会等の日程について下記のとおり開催する。

- ・ 6月の定例教育委員会は、6月25日（木）13時15分から開催。
- ・ 7月の定例教育委員会は、7月24日（金）13時15分から開催
- ・ 8月の定例教育委員会は、8月21日（金）13時15分から開催。

6 閉 会

加藤教育長より閉会を宣言

《会議録署名委員》

教育委員 菅野 高志

教育委員 木村 佳代子

調製職員 阿部 浩幸